

◆ 怪談朗読公演

朗読×音×踊りの宵

真冬の怪談語り

其之一

『幽霊滝の伝説』

其之二

『鳥取のふとん』

其之三

『高住善源寺の椿相という
僧の死霊のこと』

日時

令和8年 1月30日 金 18:30 - (18:15開場)

会場

鳥取大学地域学部棟 2 階 芸術文化センターアートプラザ

〒680-8551 鳥取市湖山町南4丁目101

定員

30名程度／要事前申込

※人数把握のため、事前申込をお願いしています。
空きがある場合は当日参加も可能です。

料金

無料

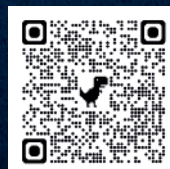
【お問い合わせ】 tottori.performance@gmail.com

主催 | 鳥取大学地域学部3年有志

共催 | 鳥取大学地域学部国際地域文化コース舞踊・身体表現研究室

本公演は地域学部国際地域文化コース3年次選択授業「パフォーマンス実践（舞踊・身体表現）」
の一環として制作しています。

Googleフォームより
お申込みください



作品紹介

其之一『幽霊滝の伝説』

日野町中菅に伝わる昔話。

冬の晩、お勝は二歳の赤子を背負い、
「幽霊滝」へ肝試しに向かう——。

其之二『鳥取のふとん』

浜村温泉に伝わる昔話。

夜半、布団の奥から幼い声がする——

「兄さん、寒かろう」「お前、寒かろう」。

其之三『高住善源寺の椿相という僧の

死霊のこと』

湖山池に伝わる昔話。

悪どい僧・椿相の死後、湖山池で火の
玉が目撃され始める——。

◆小泉八雲について

1850年、ギリシャ・レフカダ島生まれ。

新聞記者として松江に来日し、日本の怪談文化に魅せられた。

1891年、妻セツと鳥取を訪れ、鳥取にまつわる怪談を聞く。

NHK連続テレビ小説『ばけげん』でも再び注目を集める。

◆龍峰寺について

広徳山 龍峰寺（鳥取市栗谷町／臨済宗）。池田家の菩提寺として知られる。

堂内欄間には揚羽紋と葵紋が並び、池田家・徳川家との関わりを今に伝える。

天正13年（1585）創建、寛保元年（1741）に再建。御本尊は薬師如来。

江戸前期、黄檗宗への改宗をめぐって妙心寺が幕府に訴え出た。その後、元

禄6年（1693）の和解によって龍峰寺は興禅寺となり、龍峰寺は現在地へ移

転した。湖山付近にあった善源寺は龍峰寺の末寺であり、現在は存在しない。

出演者

竹内 千乃
福井 朱美玲
柳瀬 梨帆
WANG YIFAN

スタッフ

演出
舞台監督

照明

音響

受付

プロジェクター操作

チラシデザイン

コーディネート

出演者による共同演出

古元 佑梨子

田中 陽一郎（アドセンターフジ）

菊岡 大志

稲村 文香 / 古田 七海

巢山 侑亜

竹内 千乃

木野 彩子

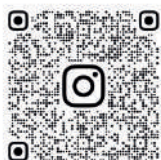
協力

漆原 虚秀
（龍峰寺住職）

米田 真理子
（鳥取大学地域学部教授）

鳥取大学演劇サークル
劇団あしあと

最新情報・詳細は
こちらから



@MAFUYU_KAIDAN_2025